計画素案訂正箇所について

赤字箇所が訂正箇所です。

1.12ページ (5)健康寿命

修正内容: 文章の訂正

本市の平均寿命は、男性が80.40年、女性が87.14年と、女性の方が約7年長くなっています。 記載の訂正します。

2.16ページ 1人当たりの国民健康保険医療費の推移(月額)

修正内容: 数値の記載箇所

令和3年の本庄市数値「26, 112円」と埼玉県数値「25, 946円」が上下逆に掲載しているため、 記載の訂正します。

3.18ページ 2) 外食等の頻度

○修正内容: 文章の訂正

レストランなどでの外食、コンビニエンスストアの弁当、ファストフードについて、「月に2~3回食べる」 の割合が、20歳以上市民で41.3%、小学5年生で53.5%、中学2年生で54.9%、就学前児童の保護者 で50.4%と最も高くなっています。1回以上『食べる』の割合は、20歳以上市民で75.4%,小学5年生で 93.9%、中学2年生で94.8%、就学前児童の保護者で97.1%となっています。

4. 39ページ~41ページ 前計画の評価、(1)成果指標の令和6年現状値 ○修正内容: 下記の評価指標 13項目の現状値令和6年の値の訂正と文章の追記

赤字が訂正後を示し、青字は、訂正前を示しています。

1 食生活

評価指票	対象	第2期計画策定時令和元年(2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	訂正前 現状値 令和6年 (2024)	訂正後 現状値 令和6年 (2024)	達成 状況
朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加 (健康づくりに関するアンケート調査)	20歳以上	週10.2回	週10回 以上維持	週 9.4回	週 8.5回	×
地元産の食材を学校給食に使用する割合の増加	中学校(児玉地域)	40.5%	50.0%	26.0%	16.0%%	×
(教育総務課・本庄上里学校給食組合算出)	給食センター管 内 <mark>(小・中学校</mark>)	25.7%	30.0%	21.8%	25.4%%	×

^{※55}ページの同箇所も訂正。

2 身体活動・運動

評価指票	対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	訂正前 現状値 令和6年 (2024)	訂正後 現状値 令和6年 (2024)	達成状況
運が慣のある人の割合の増加(1日30分以上	20~64歳男性	16.9%	40.0%	28.3%	28.8%	Δ
の運動・スポーツを週2回以上、1年以上継続している人の増加)	20~64歳女性	14.8%	40.0%	18.1%	18.3%	Δ
(Ither is a langer to the control of	65歳以上男性	29.4%	67.0%	33.4%	34.1%	Δ

4 歯と口腔の健康

評価指標	対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	訂正前 現状値 令和6年 (2024)	訂正後 現状値 令和6年 (2024)	達成状況
むし歯のない幼児の割合の増加 (埼玉県歯科保健サービス状況調査)	3歳児	88.8%	90.0%	92.5%	93.4%	0

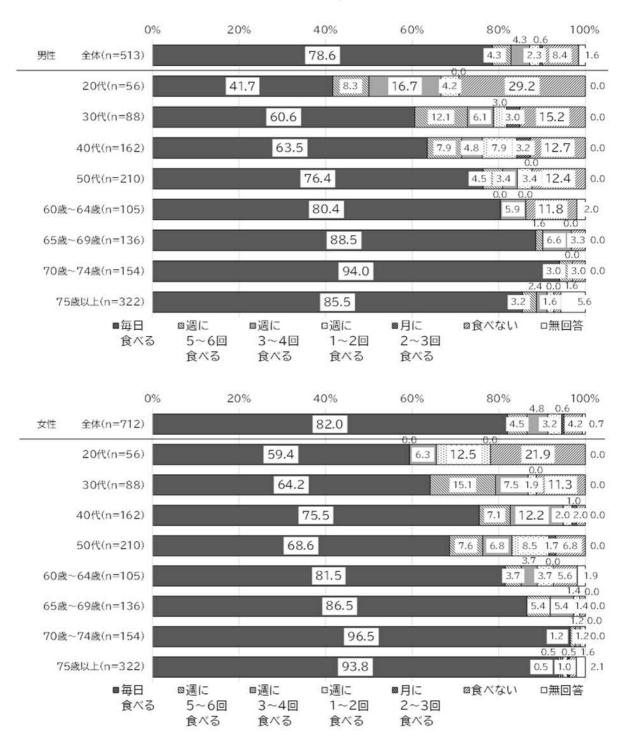
6 健康管理

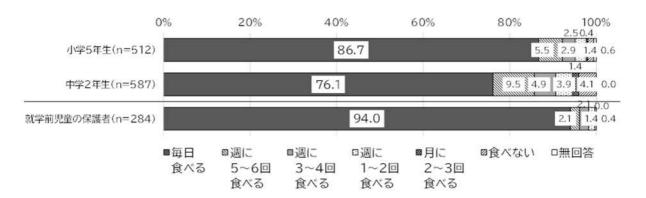
評価指標		対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	訂正前 現状値 令和6年 (2024)	訂正後 現状値 令和6年 (2024)	達成状況
がん検索受診率の向上 (埼玉県地域別健康情報・ 健康能進課算出)	胃がん検診	40歳以上男女	13.7%	40.0%	11.6%	10.5%	×
	肺がん検診	40歳以上男女	18.4%	40.0%	10.2%	9.7%	×
	大腸がん検診	40歳以上男女	18.7%	40.0%	11.2%	11.1%	×
	乳がん検診	40歳以上女性	22.4%	50.0%	10.3%	13.8%	×
	子宮がん検診	20歳以上女性	26.4%	50.0%	9.9%	10.1%	×
	前立腺がん検診	40歳以上男性	26.6%	40.0%	11.3%	10.8%	×

5 . 47ページ~48ページ 朝食の頻度(年代別)

○ 修正内容:文章とグラフの訂正

朝食の頻度について、「毎日食べる」の割合が就学前児童の94.0%、小学5年生が86.7%、中学2年生が76.1%となっていますが、20歳以上市民では、男女ともに年齢が下がるほど減少しています。 「食べない」の割合では、男性の20歳代が29.2%、30歳代が15.2%、女性の20歳代が21.9%、30歳代が11.3%と他の年代と比べて高くなっています。





6.55ページ「地元産の食材を学校給食に使用する割合の増加」

○修正内容: 下記の評価指標2項目の令和6年現状値と令和19年の目標値の訂正。

評 価 指 標	対 象	現 状値 令和6年 (2024)	目標値 令和19年 (2037)
地元産の食材を学校給食に使用する割合の増加 ※「地元産の食材」について、	中学校(児玉地域)	16.0%	30.0%
中学校:本庄市児玉郡産の食材 給食センター管内:本庄市産、上里町産の食材 〔教育総務課・本庄上里学校給食組合算出〕	給食センター管内 (小・中学校)	25.4%	30.0%

7. 86ページ「施策 第4節 歯と口腔の健康における市・関係機関の取り組み」

○修正内容:「行動目標 Ⅲ 歯周病を予防し、80歳で20本以上の歯を残そう」に下記の取り組み2項目

を「市民総合大学(生涯にわたる歯科口腔ケア)」欄の下欄に追記。

行動目標	取り組み名	目標及び内容(担当課)
Ⅲ 歯周病を予 防し、80歳で 20本以上の歯を 残そう	はにぽんお口の健康体操研修会	高齢者の口腔機能向上と生活機能維持・向上を目的とし、住民が主体となって介護予防に取り組むはにぽん筋力トレーニング教室(はにとれ教室)を行う団体に対して、お口の健康体操の普及を図るための講座や実技指導等を行います。 [高齢者福祉課]
	はにぽんお口の健康体操	高齢者の口腔機能向上と生活機能維持・向上を目的とし、住民が 主体となってはにぽんお口の健康体操に取り組む団体に対して、実 技指導や導入支援等を行います。 (高齢者福祉課)